

第8回公開講座

大島青松園視察研修 –ハンセン病問題の今–

日時 2017年11月15日(水) 8:15~19:40

場所 国立療養所大島青松園 [香川県高松市庵治町 6034-1]
[労働福祉会館~高松港…大島青松園…高松港~労働福祉会館]
8:15 集合 8:30 発 19:40 着

内容 大島青松園視察研修–ハンセン病問題の今–

講師 十川 勝幸 氏 徳島県ハンセン病支援協会会長
/元日本赤十字社徳島県支部事務局長

定員 25名程度

参加費 無料

※応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

※中型バス及び定期船にて移動します。 ※昼食は当方にて用意します。

※徳島県ハンセン病支援協会への入会希望の方は、入会金として別途は1,000円をご用意ください。

バスの中にて入会申込みを受付します。

ふるさとへ帰りたいー無知からの差別・偏見ー

ハンセン病(昔のらい病)とは遺伝する病気ではなく一種の感染症であり、感染力も発病力も非常に弱い病気です。昭和21年に開発された特効薬プロミンの使用で簡単に治癒する病気ですが、昔は薬もなく顔や手足に大きな後遺症が残ったので、特に嫌われ恐れられていた病気なのです。現在、我が国にハンセン病の患者は皆無であり、文明国においてはハンセン病は病気のうちに入らないといわれています。

…中略…

回復者の中には、「いまだに地域での偏見・差別が強くて、自分たちは生きていうちには故郷へは帰れない。死んで灰になって風に乗って故郷へ帰る、ということで、死んだら灰を海にまいてほしい。」と言っている人もいます。

…中略…

[徳島県ハンセン病支援協会HPより]



[徳島県・徳島県ハンセン病支援協会/国立療養所大島青松園パンフレットより]

《お問い合わせ》

一般社団法人徳島県労働福祉会館 とくしま社会運動資料センター事務局
〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
TEL 088-602-0532 / FAX 088-625-5005
メール roukan@workpia-tokushima.jp ホームページ <http://workpia-tokushima.jp>